

公衆衛生学・疫学

ナンバリング:N3-S1-B17

責任者・コーディネーター	地域包括ケア講座 岩渕 光子 教授		
担当講座・学科(分野)	衛生学公衆衛生学講座		
対象学年	3	区分/単位数	講義/2単位
期間	前期		

・学修方針(講義概要等)

公衆衛生学は、保健・医療・介護・福祉を含むきわめて広範囲な学問である。それぞれに対応した法律があり、法体系について学ぶことも大切である。また、医療・介護に至らないようにする予防医学も公衆衛生学の重要な役割である。分野別には、地域保健、母子保健、学校保健、産業保健、食品保健等がある。それぞれの分野での多様な疾病の疫学的な特徴と予防方法について学び、そのエビデンスを提供する疫学についての知識と技法を習得する。
--

・教育成果(アウトカム)

1. 健康状況の把握方法、生活習慣や労働による疾病予防の方法論、施策、行政との関連を学ぶことにより、疾病予防の重要性について説明できる。 2. 疫学研究方法論を学ぶことにより、環境と健康の相互関連を説明できる。 3. 疫学研究成果を学ぶことにより、生活習慣と健康の関連の重要性を説明できる。 4. 将来、保健師として社会に関わる際の保健医療制度、保健活動の基本的な仕組みについて学ぶことにより、社会における予防の重要性について説明できる。	
【学位授与方針と当該授業科目との関連】 本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。	
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
7	保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。
8	コミュニティーにおいて、医療職福祉職以外の人や機能と連携し、健康上の課題の解決に向けたネットワークが形成できるように看護職者の地域活動の機能を理解する。
9	変動する国際社会にあつて、看護職者の役割を国際的な視野で認識できる。

・到達目標(SBO)

1. 病気の成り立ちについて説明できる。 2. 健康の概念と生活とを関連付けることができる。 3. 環境要因に対する個人の適応的な働きかけを列挙できる。 4. 自然環境、地球環境問題と人間の健康に及ぼす影響を列挙できる。 5. 医療制度について説明できる。 6. 疾病構造の変遷、疾病対策の動向について概略を説明できる。 7. 産業保健の概略について説明できる。 8. 世界の保健問題について説明できる。 9. 疫学の目的と手法について概略を説明できる。 10. 母集団と標本について概略を説明できる。 11. 誤差とバイアス、交絡について説明できる。 12. 有病率、罹患率、相対危険、寄与危険を説明できる。 13. 敏感度、特異度、陽性反応適中度、陰性反応適中度について説明できる。 14. 臨床疫学の概略について説明できる。 15. 年齢調整を直接法、間接法を用いて計算できる。 16. 因果関係について説明できる。
--

・授業日程

【講義】		会場：マルチメディア教室
月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
4/11 金 3限	【授業内容】公衆衛生学総論 ・予防の概念について説明できる 【関連するSBO】1,2 【事前学修:120分】公衆衛生と健康、予防の概念について調べる。 【事後学修:120分】公衆衛生と健康、予防の概念の要点をまとめる。	衛生学公衆衛生学講座 丹野 高三 教授

4/14 月 3限	【授業内容】環境保健 ・環境保健の概略について説明できる 【関連するSBO】 4 【事前学修:120分】 環境問題についてのニュースや環境保健について調べる。 【事後学修:120分】 環境保健の概要をまとめる。	衛生学公衆衛生学講座 田鎖 愛理 講師
4/25 金 1限	【授業内容】産業保健 ・産業保健の概略について説明できる 【関連するSBO】 7 【事前学修:120分】 産業保健について調べる。 【事後学修:120分】 労働法や労働衛生の3管理について、概要をまとめる。	衛生学公衆衛生学講座 田鎖 愛理 講師
5/9 金 3限	【授業内容】医療法と医療体制 ・医療制度について説明できる 【関連するSBO】 5 【事前学修:120分】 医療法と医療体制について調べる。 【事後学修:120分】 医療法と医療計画の概要をまとめる。	衛生学公衆衛生学講座 田鎖 愛理 講師
5/12 月 3限	【授業内容】主要疾患とその動向 ・主要疾患の動向について説明できる 【関連するSBO】 6 【事前学修:120分】 日本の主要な(有病率、死亡率の高い)疾患について調べる。 【事後学修:120分】 主要疾患の動向について要点をまとめる。	衛生学公衆衛生学講座 下田 陽樹 助教
5/16 金 3限	【授業内容】国際保健 ・世界の保健問題について説明できる 【関連するSBO】 8 【事前学修:120分】 世界の保健問題とその指標について調べる。 【事後学修:120分】 世界の保健問題について要点をまとめる。	衛生学公衆衛生学講座 下田 陽樹 助教
5/23 金 3限	【授業内容】がん・循環器疾患の危険因子と予防 ・がん・循環器疾患の危険因子と予防方法について説明できる 【関連するSBO】 3,6 【事前学修:120分】 がん、循環器疾患の危険因子と予防について調べる。 【事後学修:120分】 がん、循環器疾患の危険因子と予防のエビデンスについてまとめる。	衛生学公衆衛生学講座 丹野 高三 教授
5/30 金 3限	【授業内容】喫煙・飲酒と健康 ・喫煙・飲酒の健康影響について説明できる 【関連するSBO】 3,6 【事前学修:120分】 喫煙・飲酒の健康リスクについて調べる。 【事後学修:120分】 喫煙・飲酒の健康リスクについてまとめる。	衛生学公衆衛生学講座 丹野 高三 教授
6/2 月 3限	【授業内容】栄養・運動・休養と健康 ・栄養・運動・休養と健康の関連について説明できる 【関連するSBO】 3,6 【事前学修:120分】 栄養・運動・休養の健康リスクについて調べる。 【事後学修:120分】 栄養・運動・休養の健康リスクについてまとめる。	衛生学公衆衛生学講座 丹野 高三 教授
6/6 金 2限	【授業内容】疫学総論 ・疫学の目的と手法について概略を説明できる 【関連するSBO】 9 【事前学修:120分】 疫学の定義、疫学の歴史、研究デザインについて調べる。 【事後学修:120分】 疫学の定義、疫学の歴史、研究デザインについてまとめる。	衛生学公衆衛生学講座 丹野 高三 教授
6/16 月 2限	【授業内容】疫学指標 ・有病率、罹患率、相対危険、寄与危険を説明できる 【関連するSBO】 12 【事前学修:120分】 各種の疫学指標、その定義について調べる。 【事後学修:120分】 目的や条件に応じた疫学指標の使い分けについて整理する。	衛生学公衆衛生学講座 赤坂 憲 准教授
6/20 金 2限	【授業内容】スクリーニングと臨床疫学 ・敏感度、特異度、陽性反応適中度、陰性反応適中度について説明できる ・臨床疫学の概略について説明できる 【関連するSBO】 13,14 【事前学修:120分】 スクリーニング検査とその評価方法、臨床疫学の定義について調べる。 【事後学修:120分】 スクリーニング検査とその評価方法、臨床疫学について要点をまとめる。	衛生学公衆衛生学講座 赤坂 憲 准教授
6/23 月 1限	【授業内容】誤差とバイアス ・母集団と標本について概略を説明できる ・誤差とバイアス、交絡について説明できる 【関連するSBO】 10,11 【事前学修:120分】 母集団、標本集団、誤差、バイアスについて調べる。 【事後学修:120分】 母集団、標本集団、誤差、バイアスについてまとめる。	衛生学公衆衛生学講座 赤坂 憲 准教授

7/1 火 1限	【授業内容】年齢調整 ・年齢調整を直接法、間接法を用いて計算できる 【関連するSBO】15 【事前学修：120分】年齢調整の方法（直接法、間接法）について調べる。 【事後学修：120分】直接法、間接法を用いて年齢調整死亡率、標準化死亡比を計算する。	衛生学公衆衛生学講座 赤坂 憲 准教授
7/4 金 2限	【授業内容】因果関係論 ・因果関係について説明できる 【関連するSBO】16 【事前学修：120分】因果関係モデル、因果関係のタイプ、因果推論のための視点について調べる。 【事後学修：120分】因果関係モデル、因果関係のタイプ、因果推論のための視点について調べる。	衛生学公衆衛生学講座 丹野 高三 教授

・教科書・参考書等

		教：教科書	参：参考書	推：推薦図書
	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	公衆衛生がみえる2024-2025	医療情報科学研究所	メディックメディア	2024
参	公衆衛生マニュアル 2025	中村好一	南山堂	2025
参	標準保健師講座4 疫学保健統計学 第4版	牧本清子	医学書院	2025
参	国民衛生の動向2024/2025(『厚生 の指標』臨時増刊号)	厚生労働統計協会	厚生労働統計協会	2024

・成績評価方法

【総括的評価】進級試験(MCQまたは正誤問題)100%
【形成的評価】講義毎に小テストを行い理解度を確認する。

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】
授業の中で試験やレポートを課す場合は次回の授業で解説を行う。講義内容によっては、スライドの説明を求めたり、ディスカッションを実施し、その内容の評価を行い、学生にフィードバックする。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】
保健師(別表1):疫学
看護師(別表3):専門基礎分野 健康支援と社会保障制度

【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】
当該科目に関連する実務経験の有無 有
病院や職域等における医師の実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的な教育を行う。
実務家教員が実施している行政や職域等と連携した調査研究を通じて、健康リスクに関連する要因を明らかにする方法や考え方を学ぶ。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ	1	講義用資料投影